

広報

くしま

2

No.1024
毎月2回1日・15日発行
February 2017



新たな決意と自覚を胸に

特集1 二十歳の決意 ～平成29年串間市成人式～

特集2 いよいよ始まる プラスチックのリサイクル

二十歳の決意

平成29年串間市成人式

1月8日、串間市文化会館で成人式が開かれました。各地区代表6人が「成人者誓いのことば」を述べ、会場を訪れた159人がこれから始まる新しい道に向かって歩み始めました。



成人式には男性90人、女性69人、合計159人の新成人が参加しました。振り袖やスーツ、羽織はかまなどの正装に身を包んだ新成人で会場は華やかな雰囲気になりました。旧友との再会を喜んだり、晴れ姿を撮影したりとたくさん笑顔があふれていました。

今年の成人式のテーマは「歩」。悩みや不安があっても、それぞれの道で少しずつ一歩一歩前へ進んでいくという思いが込められています。

式典では、各地区代表の6人が二十歳の誓いを読み上げ、新成人や保護者、来賓が見守る中、目標や感謝の気持ちを述べました。



実行委員会 手作りの成人式

今回の成人式は、新成人6人で構成された「成人式実行委員会」の皆さんが、企画・運営したものです。昨年9月に新成人6人からなる実行委員会を発足させ、一生に一度の成人式を心に残るものしようとして、何度も会議を重ねました。

実行委員長の瀬尾安里奈さんは「なかなか全員で集まることができず準備に苦労しましたが、式典が成功してよかったです。協力していただいた方々に感謝したいです」と話していました。

いつか地元串間のために

都井地区
たかはしりょうが
高橋 凌雅さん



成人式を迎え、今日までさまざまな点で見守り、ご指導して下さった家族や先生方、地域の方々にとっても感謝しています。私は、親の姿を見て、自分も土木技術士になりたいと思い、今勉強に励んでいます。さまざまな免許を取得したことで、宮崎で就職することになりました。いずれは自分が学んだ技術を生かして、地元『串間』に貢献したいと考えています。少しでも多く貢献し、お世話になった方々に恩返しできるよう日々精進していくことを誓います。

私は二十歳を迎えるにあたり新しい目標を掲げました。それは職場に後輩ができた今、一人の人間として当たり前のことができるそんな後輩を育てていくことです。そして自分自身も成長していきます。また、お世話になった方々への恩返しもできるように頑張ります。私が今日を迎えられたのも両親や学生時代お世話になった母校の恩師、そして同級生などたくさんの方々からのお支えがあったからです。感謝の気持ちを忘れずに一歩ずつ前へと進んで参ります。

本城地区
しまだ たかのり
島田 貴教さん



夢を叶えるため精進していく

福島地区
のだあゆみ
野田 歩美さん



串間には、子どもたちの笑顔とそれを守る優しい地域の方々があります。串間の子どもたちはとても自由で、のびのびとたくましく生きています。そんな子どもたちを見て、私は世界中の子どもたちの笑顔を守りたいと思うようになりました。私の夢は、貧困や迫害によって学校へ行けない子どもたちに教育を施すことです。教養を身に付けることは、職業の選択肢を広げることにつながります。この夢を叶えられるよう、これから精進していきます。

誰よりもおもしろい人生を

市木地区
ひだかりまこと
日高 竜杜さん



人生を80年とすると残り60年です。これから何ができ、何が残せるか、もしくは何もできないか、何もやらないか。私であれば思い立ったら、利益の有無を考え行動します。やって後悔、やらずに後悔、反省しても後悔しない、成功が失敗を招き、失敗が成功に導く、確率変わずとも可能性は無量大、インフィニティで、ループでは抜け出せません。誰よりもおもしろい人生を送ります。そして自分のために人のために夢を叶えてみせます。

日本一の畜産農家に

大東地区
ほしだかずき
星田 和希さん



私は、今年からここ串間で畜産農家をやらせていただきます。いろいろな迷惑をかけても最後には『自分のやりたいことをやりなさい』と自分の背中を押してくれた両親、部活や進路のことでつらいときに支えてくれ、今でも一緒に笑ってくれる友人、いつも明るく声をかけてくれ、励ましてくれた地元の人たちの温かさを誇りに思います。その誇りに恥じないよう串間の発展に貢献していける畜産農家となり、串間のひいては宮崎の未来を担える日本一の畜産農家になり、恩返ししていきたいと思っています。

感謝忘れず精進したい

北方地区
みやざきゆうや
宮崎 雄野さん



成人として、新たな権利や自由があるのと同時に、未成年とは違って、今までになかった責任がついてまわることになります。あらためて、自分の行動と言動に節度を持たなければいけないことを実感しています。私たちは、学生や社会人と、立場はさまざまですが、これからの自分がどうありたいかを明確にして、それに向かって努力することは誰でも同じだと思います。これからも感謝の心を忘れずに精進し、社会に貢献できる人へ成長したいです。



いよいよ始まる プラスチックのリサイクル

問い合わせ先

市民生活課生活環境係
☎内線254

4月からプラスチック類を分別し、リサイクルすることになりました。

容器包装のプラスチックリサイクルは法律で義務付けられており、地区説明会やモデル地区を指定し、練習に取り組んできました。同時に、もっと分別が簡単にならないか、経費の節減ができないかなど、関係団体などとの協議の結果、市が中間処理施設を新たに建設するのではなく、既存の民間施設にて処理することになりました。民間施設のそおりサイクルセンターでは、容器包装プラスチックだけではなく、すべてのプラスチック類、

ビニール類をリサイクルすることができます。環境に与える影響の観点からも、リサイクルを推進することで、燃やすごみが減り、限りある資源を有効活用できます。対象となるプラスチックリサイクル品目は、今まで燃やすごみとして出していた、プラスチック類、ビニール類です。中身を取り出し、きれいに洗い、指定日に燃やすごみのステーションに出していただくことになります。

プラスチックはこうやって出そう！



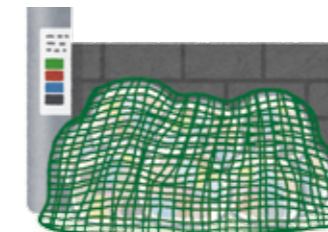
①中身を空にして、きれいに汚れを落としましょう。



②市販されている完全透明の袋で出しましょう。



③レジ袋などの小さな袋に入れたものを、さらに大きな袋に入れてまとめる「二重袋」は禁止です。



④毎週決められた曜日の朝8時半までに可燃ごみステーションに出しましょう。

ワンポイントアドバイス

プラスチック類を洗浄するときは、すべてを洗剤で洗う必要はありません。例えば、油の入っていたボトルなどは、新聞紙や布の上に一晚逆さにしておくことで中身はなくなります。これを洗おうとすると、多量の水や洗剤を使うことになります。

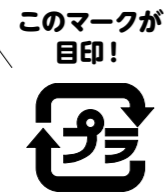
また、チューブ類についてははさみで切り、使用済みのティッシュや紙で拭くことで中身を取り出すことができますよ。

市民生活課
百野 慧介さん



プラの簡単な見分け方

食料品や日用品などの商品に使われているプラスチック製の容器や包装には、プラマークという識別表示が付いています。



マークは、「容器」と「包装」のみに印刷されているもので、おもちゃやスプーンなどプラスチックで作られている商品も、ほとんどが対象となります。ただし、金属のネジがついているものは外してください。

これは対象外!!

プラスチック製品だが、ペットボトルリサイクルマークが付いているもの



今までどおりペットボトルとして資源ごみに出してください。

「混ぜるな危険」などと標記のあるもの

燃えるごみに出してください。



汚れたものは入れないで！

汚れたプラが混ざると、きれいな物までリサイクルできなくなってしまいます。



きれいに洗浄し、乾かして出すようにしてください！

プラスチック分別に関する

Q & A

プラスチック分別の本格実施に向け、説明会を開催し、実証事業を行ってきました。その中で、市民生活課に寄せられたお問い合わせの中から、特に間違えやすいものや、わかりにくいものをQ&Aでご紹介します。

Q どのくらい洗えばいいのですか？

A 基本的には、すべてをきれいに洗ってください。中身がなくなる程度で構いません。ぬめりやおいは取れなくても大丈夫です。マヨネーズなどチューブの容器は半分に切って洗っても構いません。

Q ごみ袋の指定はありますか？

A 市指定のごみ袋はありませんが、完全透明の袋で出してください。スーパーのレジ袋など、半透明なものでは出せません。



Q スナック菓子などの袋で、内側がアルミコーティングされているプラスチック製の袋の分別は？

A プラマークを確認し、水ですすいでプラスチックで出してください。

Q プラスチックに貼り付けられた値段シールなどは全て剥がさないといけませんか？

A 簡単に剥がせる物は剥がし、剥がせない物はつけたままプラスチックで出してください。

Q プラスチック製の容器や包装を袋に入れるとかさばります。細かく切って入れてもいいですか？

A 袋に入れてかさばるものは、ハサミで半分程度に切ったり、つぶすなどの工夫をし、袋の口をしっかり結んで出しましょう。



風味凝縮 手作りきんかん飴

惜しみない手間と愛情たっぷり



口に含むときんかんの風味が広がる

1 月16日に完熟きんかん「たまま」が解禁され、今が旬の「きんかん」。そのきんかんを使い、昔ながらの素朴な味わいの「きんかん飴」を作るのは、都井地区・迫にお住まいの豊島チヨ子さんです。

チヨ子さんが飴作りを始めたのは、きんかん栽培の主流が露地栽培だった約30年前。苦味があり、加工して食べるのが一般的で、友人に作り方を教えてもらったことがきっかけ。それ以来、毎年かかすことなく作り続けています。

材料のきんかんは、露地栽培のもの、糖度の高いハウス栽培のものを半分ずつブレンドして使います。作り方は、きんかんを砂糖を煮詰めるだけです。とても手間がかかります。まず、ヘタと種を手作業で取り除き、それをみじん切りにします。その後、砂糖と一緒にあん練り機で強火、中火、とろ火を使い分け、約2時間半

焦がさないようにじっくり煮詰め、固まったら完成です。

固すぎず、やわすぎないおいしい飴を作るには、「きんかんの質を見極めて作るのが大事」と、長年作り続けてきた経験が大事だと話します。

86歳になった今も飴作りのためにきんかんの木10本を育てているチヨ子さん。「きんかんの季節が毎年楽しみ。人にあげると喜んでくれるし、なにより飴作りが楽しい」と笑顔で話してくれました。

チヨ子さんの手作りきんかん飴、風味はもちろん、手間がかかる分、愛情がたっぷり凝縮されています。



都井地区・迫 豊島 ちよ子さん
材料に使う完熟きんかんは、傷などで市場に出荷できないものを農家さんにいただいています。



天然素材で心を込めて 日本茜染め

染物をとおして自然とつながる

昔 は日本中に自生していた『日本茜』。今では九州地方以外では見つけにくくなっています。そんな昔から染料として使われてきた植物で染物を作っているのは、市木地区在住の相浦牧子さんです。

日本茜は四方を指すハート形の四枚葉で、茎が四角のツル性。根の部分が染料として使われます。赤や山吹色など、作り方で微妙に出る色が変わってくるそうです。

牧子さんが作り始めたきっかけは5年前。日本茜を使った染物の第一人者である西京子さんの噂を聞きつけ、会いに行ったこと。ちょうど西さんも技法や心得を受け継いでくれる人を探していて、

考え方などにも共感したようです。茜染めは、茜を掘るところから始まります。掘り出した茜を水洗いした後、小さく切り、それをたいたいはじめに出る黄成分を水で

洗い出します。その後、かまどで根を煮て、染液を7、8回煮出した液に、あらかじめ準備した布や糸を浸して煮染めし、椿の灰汁で色留めをします。この染めと媒染を何度も繰り返しやってやっと茜染めの出来上がりです。

「こだわりは天然のモノしか使わないこと」と牧子さん。自然を愛し、その法則に逆らわないことを大事にしている様子が伝わってきました。

手仕事は便利さに慣れ、衰えてしまった記憶や能力を呼び覚ましてくれます。興味のある方はアトリエに遊びに行ってみませんか。



市木地区・内ノ畑 相浦 牧子さん
アカネヤは茜染めの生産販売をするチーム。アトリエでは、服のリメイクなどもやっています。



一点一点違うものが出来上がります

まちの話題

My town topics

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

1 白熱の展開！新春カルタ

1月5日、旧吉松家住宅で、串間の自然や歴史を詠んだくしま学カルタを使った『第9回くしま学カルタ大会』が行われました。市内の各小・中学校、福島高校の代表者31名が参加し、1対1のトーナメントで対戦。読み手が句を詠み上げると素早く反応して札を取り合い、白熱した試合を展開しました。決勝戦は去年の準決勝の相手同士の戦い。張り詰めた緊張感の中、僅差で大束中の竹原妃利さんが優勝しました。



大束中学校 2年生
たけはら 妃利さん
竹原 妃利さん

知るきっかけ

今年で3回目の出場になります。1回戦で苦戦するなど、今回はレベルの高い大会だったと思います。去年の準決勝の相手との決勝で少し運命的でした。くしま学カルタをとおして、学生の皆さんがもっと串間を知ることができればいいと思います。



2 出初式で防火防災を誓う

1月9日、蔵元橋河川敷で新春を飾る『串間市消防出初式』が行われました。土居団長以下、6分団42部369名の消防団員が参加。団員らが徒歩と車輜で行進した後、県防災ヘリコプター「あおぞら」も参加した消防車による一斉放水では、高々と水のアーチをかけ、地域の安全確保に向けての気持ちを新たにしました。また、式典では永年勤続者らの表彰や、南さくら保育園児による和太鼓演奏なども行われました。



串間市消防団長
どい 亨さん
土居 亨さん

消防団一丸で

市民の皆さまにご来場をいただき、出初式が行われたことに感謝です。今年も団員一丸となって、安心安全を守るために訓練に励み、地域に密着した消防団を目指していきたいです。今年が無災害で私たちの活躍する場がないことを願っています。



3 3連覇へ向けて出足順調

1月13日(14日)、南那珂地域家畜市場で『子牛の初競り』が行われました。はじめに関係者らが、鏡割りで今年一年の市場の盛況を祈願した後、競りを開始。多くの生産者が見守る中、全国から集まった購買者によって子牛が次々と競り落とされ、市場は活気に満ち溢れていました。2日間で、627頭の子牛が平均8万356円で落札され、昨年の初競りを12万1000円ほど上回る幸先の良いスタートを切りました。



秋山地区・倉掛
たなか かずゆき
田中 和哉さん

この波に乗る

畜産を始めて11年目になりますが、去年よりも高値がついて驚いています。それ自体は嬉しいことなのですが、逆に肥育農家さんのことが心配です。今年は全共3連覇も懸かっています。この勢いに乗って規模拡大ができればいいと思います。



4 若者目線で堂々たる発表

1月15日、文化会館で『第35回串間市青少年の声を聞く会』が行われました。市内全小中高の代表18名が自身の夢や新しい中学校、いじめ問題などさまざまなテーマで発表。客席を埋めた約400人の保護者や教育関係者らは、次代を担う子どもたちの素直な心から発せられる言葉に耳を澄ませていました。発表者は、力強く意見を述べ、その堂々とした素晴らしい発表に、来場者からは大きな拍手が送られていました。



都井中学校 1年生
さかの うえ あやの
坂ノ上 紬乃さん

うまく話せた

始まるまでは緊張したけど、前に立ったら、思ったより緊張せず話すことができました。新しく開校する串間中学校に対する不安と期待について話しました。学校でも自宅でもたくさん練習してきた、間違えたけど最後までしっかり話せたと思います。



5 新春初競りイベント盛況

1月15日、串間市漁協荷さばき所で新春恒例の『第15回新春串間市漁協初競り』が行われました。一般参加者が魚を競り落とす模擬競りでは、同漁港に水揚げされた新鮮な魚介類が用意され、伊勢エビやヒラメなどが次々と競りに掛けられていました。他にも、先着200人にあら汁が振る舞われたり、豪華景品が当たる抽選会も大盛況。かまぼこや米、うどんなど地場業者が商品を並べた朝市もにぎわっていました。



福島地区・上塩
すずき まゆみ かりん
鈴木 麻友さん・夏凜さん

初の競り体験

家族と一緒に初めて漁協の初競りに来ました。人が多くて驚いています。競りも初めて体験して、貴重な経験になりました。競りで落札したさばとあじは家族の好きな天ぷらにして食べます。次回も参加してみたいと思えるすてきなイベントでした。



6 若者の意見を政治に反映

1月20日、市議会議場で、『第11回わけもんの主張南那珂予選会』が開かれました。会には南那珂2市から高校生、社会人の10名が参加。選挙や政治に対して日頃から感じていることを、自分たちの仕事や体験を交えながら発表しました。審査の結果、日南振徳高校の池田祐依さんが最優秀賞、福島高校の橋佑佳さんが優秀賞に選ばれました。2人は2月11日に開催される県大会へ、南那珂地区代表として出場します。



福島高校 1年生
はし ゆうか
橋 佑佳さん

必ず投票する

政治はわからないながらも関心はあったので、先生に勧められて出場しました。各党が掲げる公約などが難しく感じるのもっと分かりやすく説明してもらえると助かります。日本がもっといい国になるために選挙権を得たら必ず投票したいです。



第36回 南九州串間武道大会

1月15日、『第36回南九州串間武道大会』が開催されました。実施された四半的弓道、弓道、剣道の3競技に県内外から約900人の選手が出場して、日頃の鍛錬の成果を披露。選手たちは、対戦相手や的に向かって集中力を高め、真剣勝負を繰り広げていました。



鍛錬の成果披露



地域安全・交通安全 市民大会

1月21日、『第11回串間市地域安全・交通安全市民大会』が文化会館で開催されました。市民や関係者ら約300人が参加。功労者表彰や、管内の犯罪情勢や交通事故の発生状況などが報告され、官民一体となって事故や犯罪の防止に取り組む決意を新たにしました。



大会宣言を読み上げる交通少年団

まちづくりの一つの手段 ～リノベーション～

●住所=串間市大字西方5500-2 ●FAX=0987-27-3075 ●開館日=平日 午前9時～午後6時
●メール=kushimageinin@kkd.biglobe.ne.jp ●HP=http://kushima-panerp.com/

リノベーションとは数年前から注目されている手法で、簡単に説明すると、既存の建物に大規模な工事を行うことで、新築の状態よりも性能を向上させたり、価値を高めることをいいます。ゼロから造るよりもはるかにコストも削減され、環境にも配慮できることから今大注目の手法です。それを空き家対策や人口減の対策に活用しようとする市民団体、自治体や企業が今多く実践され、成果がでています。

串間においても人口減、廃校、空き家など同様の課題が目の前にあります。市民団体からそのワードが日々聞こえてきます。このような手法を考へてみるのも一つの手ですね。例えば、空き家を一軒市民でリノベーションし、市民のコミュニケーションスペースとして活用したり、ノウハウを統廃合で廃校となる中学校の活用

用を生かすなどいろいろな活用方法があります。では何をどう始めたら良いのか? オススメなのが、北九州市で定期的開催されているリノベーションスクール。ここでは実際に参加者同士でチームを構成し、空き家のリノベーションを企画提案、実践ができ、具体的に学べる内容となっております。参加された方が近くでは鹿屋市でリノベーションによるまちづくりを実践されています。気になる方は、「リノベーション@北九州」で検索してみてください。詳しくみる事ができます。地域のために何かしたいけど何をしたらいいのかわからない。こんなこともあるよ、そんな想いで紹介させていただきましてもなく、一つの手段です。いろいろな手段、いろいろな想いで街をリノベーションしましょう。

昨年、人口減少の克服と地域活性化を目的とする、地方創生に向けた基本方針となる総合戦略・人口ビジョンを中心に串間における地方創生の取り組みについて概要を説明させていただきましたが、

地方創生特命部長
矢後雅司の
部長日記

福島地区自治会の 第22回新春懇話会に出席しました



新春懇話会の様子

今年、本市の地方創生の大きな柱となる「道の駅を核とする中心市街地の活性化」について意見交換させていただきました。大変有意義なものになりました。

「まちなかの道の駅」を集客戦略の核とする串間市中心市街地まちづくり実施計画を昨年11月に策定し、来年度以降、本格的に道の駅をどのように運営していくのか、具体的にどのようなサービスを提供していくのか、幅広く意見を募って進めていきたいと思っております。

東九州自動車道の開通を見据え、多くの方々立ち寄りやすいような道の駅、まちづくりを行っていききたいと思っております。

子育て支援情報

子ども医療費助成制度について

串間市では平成28年6月1日から、未就学児の入院・通院医療費と小中学生の入院医療費に加えて、新たに小中学生の通院に対しても助成を拡充しています。



子ども医療費助成制度が拡充されたことで、串間市では中学校卒業まで医療費を無料で受けることができます(保険外診療、食事代などを除く)。制度が始まって半年が過ぎましたが、あまり資格証を使う機会のない方や県外の医療機関を受診した場合などの問い合わせを受けることがあります。そこで再度、子ども医療費受給資格証の仕組みについてお知らせしたいと思います。

資格証交付申請

医療費助成を受けるには「子ども医療費受給資格証」が必要です(子どもが生まれたとき、転入などで新たに串間市にきたときは、福祉事務所で申請をします)。未就学児はサーモン色、小中学生は紫色の受給者証です。

宮崎県内の病院・調剤薬局などの医療機関で健康保険証と資格証を窓口で提示することで助成を受けることができます。



県外の医療機関を受診したとき

県外の医療機関では子ども医療費受給資格証を使うことができません。その場合は償還払いの方法となります。

※償還払い: 保険証だけを提示し、いったん支払いをして、その後領収書を福祉事務所窓口申請して払い戻す方法です。



《償還払いに必要なもの》

- ・医療機関の領収書(点数が記載されているもの)(原本(コピー不可))
- ・お子さんの保険証
- ・印鑑(認め印可、シャチハタ不可)
- ・子ども医療費受給資格証
- ・保護者名義の預金通帳

※申請期間は受診した翌月から1年以内となっております。1年を過ぎると助成できなくなりますので、ご注意ください。

住所、保険証、氏名に変更があったとき

子ども医療費受給資格証の変更届が必

要です。福祉事務所窓口にて変更届を行ってください。

学校だけがをしたとき

学校でのけがは、日本スポーツ振興災害共済付金制度の適用となりますので、子ども医療費受給資格証は使用しないでください。もし、点数などの関係で日本スポーツ振興災害共済付金制度の適用にならなかった場合は、その後子ども医療費の対象となりますので、償還払いの手続きを行ってください。



医療費助成などで医療が受けやすくなる一方、それに伴うコンプレックスなどの増加が懸念されています。

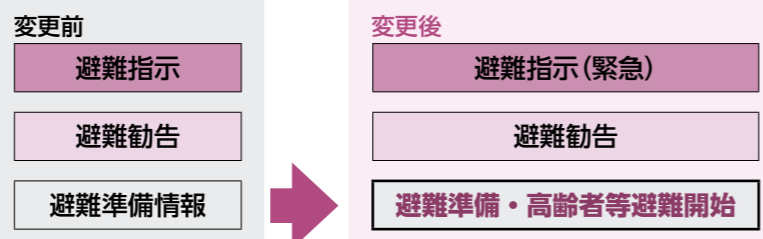
子どもたちの医療環境を守るためにも日頃から状況に応じて判断し、適正な受診を心掛けましょう。

問い合わせ先

福祉事務所(子ども政策係)(串間市総合保健福祉センター)②番窓口
☎72-0333(内線527)

「避難準備情報」の名称が変更になりました

昨年8月の台風10号による大雨で、災害弱者の避難を呼びかける「避難準備情報」の意味が正しく伝わらなかったことを受けて、「避難準備情報」の名称を「**避難準備・高齢者等避難開始**」に変更することが決まりました。



避難準備・高齢者等避難開始

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合
・いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。



避難勧告

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合
・避難場所へ避難をしましょう。
・地下空間にいる人は速やかに安全な場所に避難をしましょう。

避難指示(緊急)

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合
・まだ避難していない場合は、ただちにその場から避難をしましょう。
・外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内より安全な場所に避難をしましょう。

●問い合わせ先=危機管理課危機管理係 ☎内線344

若者の力で地域活性化を!

「串間崛起」発足



12月26日、スポーツ選手や歌手らとともに過疎地域の活性化に取り組む「過疎地盛あげ隊」(森下雄一郎代表)と串間市の協働事業「串間崛起(くしまくつき)」の発足会が旧吉松家住宅で行われました。

発足会には、市内の農家や漁業者ら20~40代の串間崛起メンバーをはじめ、森下代表や過疎

地盛あげ隊応援隊員で陸上選手の福士加代子さん、詩人のきむさんが出席し、メンバーが一人ずつ意気込みを語りました。

過疎地盛あげ隊は、各界のトップランナー(歌手やスポーツ選手など)が力を合わせて、全国の過疎地域を盛り上げていくことを目的に結成され、地方の若い力と一緒に地方創生に取り組む事業をスタートさせます。

その第一弾協働地域として、全国で初めて本市との協働事業「串間崛起」をスタートさせ、若者の活力を地域の活力に変える取り組みとして、市内の農業・漁業など、地域産業の担い手と一緒に、地方創生に向けた取り組みを進めていきます。

●問い合わせ先
総合政策課 企画係
☎内線333



生涯学習だより

子どもからお年寄りまで、仲間と一緒にいろいろなことを学んだり、楽しんだり、生涯学習にチャレンジしましょう。

今回は、生涯学習推進大会などについてお知らせいたします。

あなたがいきいきく 生涯学習いきいきライフエスタ 串間市生涯学習推進大会

目まぐるしく変化する社会の中、自分の人生をより良いものに、また、充実したものにしたいために、だれもが、生涯をとおして、学習することができ、社会への転換が強く望まれています。

このような中で、学校教育・家庭教育・地域教育それぞれの立場から生涯学習社会を発展させるための取り組みについて考えるとともに、皆さんそれぞれが楽しく学び、生きがいを感じながら生活するためのヒントを見いだす機会として生涯学習推進大会を開催します。皆さんぜひご参加ください。

日時 2月12日(日) 午後0時半~

会場 市文化会館大ホール

内容 生涯学習成果発表
「合唱・詩吟」ほか

講演 1 落語家 古今亭志ん吉氏 「子は鎧」



講演 2 田口 学 学法氏 『名物和尚の笑い学 生涯現役のすすめと「笑って健康」』



生涯学習成果作品展

日時 2月11日(土)~12日(日) 午前9時~午後6時
※12日は午後3時まで
会場 市文化会館小ホール、ロビー



昨年の作品展の様子

第63回串間市 成人祝賀駅伝競走大会

1月8日、本年の成人者を祝

福することを目的に、成人祝賀駅伝競走大会を開催しました。今回は、一般の部10チーム、中学生の部9チーム、女子の部2チームの計21チームが参加。午前9時半に陸上競技場をスタートし、ゴールの文化会館を目指し健脚を競いました。8区間19・6kmのコースを選手たちは沿道の声援に後押しされながら力いっぱい走り抜いていました。



福島高校野球部が先頭でゴール

大会結果

一般の部	女子の部
1位 福島高校野球部 1時間7分48秒	1位 宮崎くしまボーイズA 1時間13分26秒
2位 航空自衛隊高畑山 1時間8分02秒	2位 福島中野球部 1時間14分23秒
3位 串間オールスター 1時間10分33秒	3位 本城中野球部 1時間16分39秒

インタビュー

アンカーを任せられました。2位とあまり差はなかったですが、無我夢中で走りました。みんながつなぐできなかったタスキを一位でゴールまで運ぶことができてうれしかったです。走る前に3連覇中だと聞いてプレッシャーでしたが、みんなの力を団結して優勝できたのでよかったです。



福島高校野球部 鍋倉 悠大さん

すべての問い合わせ先

串間市教育委員会生涯学習課 ☎内線379・380



福島高校



魅力ある 福島高校の 取り組み

~自ら学び
表現力ある
福高生~

今年も団結力で頑張ります



福島高校2年生
生徒会長
まさや
平尾 真也さん

わたしが
レポートします。

明けましておめでとうございま
す。福島高校生徒会長の平尾真
也です。

いきなりですが、私事で皆さん
にお話ししたいことがあります。私
中学生になってから毎年大晦日に
お寺さんに鐘突きをしに行ってい
るのです。そして、そこで年越し
そばを食べるのが、私の楽しみな
のです。ですが、昨年は、好きな
テレビ番組を見ていたらそのまま
眠りこけてしまい、とうとう鐘突
きに行けませんでした。私の楽し

みは、はかなく散ってしまっただ
も関わらず、何事も無かったか
のように平穏な元日を迎えてしま
いました。今年は鐘突きリベンジ
したいと思います。

今年の大晦日は時の流れを感じ
ました。時の流れって、恐ろしい
ものですね。ということ、福島
高校は無事に三学期を迎えること
となりました。

二学期には、樹祭や修学旅行な
どといった大きな行事が多くあり
ましたが、三学期は次年度を迎え
るための準備の期間です。一年生
は二年生へ、二年生は三年生へ、
三年生は進学や就職に向けての準
備をしています。

本年度の福島高校生は、他には
ない団結力をさまざまな場面で発



修学旅行



樹祭
体育の部

樹祭
文化の部

福島高校の2学期

レスリング部
新人戦
団体優勝



健康マメちぎ

総合診療科って なんですか？

私が串間市民病院に転職してきて、ま
もなく2年になります。はじめは右も左
もわからず、ただ串間市民のお役に立
れば、若い医学生やお医者さんの教育が
できれば、と頑張ってきました。個人
の努力よりも、地域の医療について病院
職員みんなで考えたり、串間市民の人の
つながりや支援の温かさ（おそろくこれ
が串間市の最もいいところですね！）の
おかげで、なんとか順調にお仕事ができ
ており、串間市に大変大変感謝してい
ます。私自身、串間市に成長させていただ
いて、串間市の医療を行っていく中で、
患者様が地域で暮らしていくことを考
えながら、ケアをしていくことを常に考
えるように変化してきました。

一方、串間市の医療をこれからも維持
していくことは大変な努力が必要で、串
間市も全国の地方都市が抱える人口減少
や少子超高齢化が進み、老老介護、独居
などが問題となっています。加えて、次
世代を担う医療従事者の確保も大変深刻
な問題になっています。
これらの問題を打開すべく、串間市民
病院では、地域の皆様に役立つ医療を目
指して、次世代を担う医療従事者を育て

揮しました。この期間は、じつと
り準備して来年度も福島高校が応
援される学校になりますように、
皆で頑張っていきたいです。
最後になりますが、皆さんご自
身の新年の抱負は考えましたか？
私は二つほど考えました。まだ決
めてない方も、今からでも遅くあ
りませんから、新年の抱負を考え
てみてはいかがでしょうか？
自分が考えた抱負は、紙などに
大きく書いて常に見える位置に飾
ると初心を忘れることが無くなり
そうですね。今年一年間、皆さん
が幸せな時間を過ごせるよう心か
ら願っております。それではま
た次回お会いしましょう。

るために、昨年4月1日より総合診療科
を開設いたしました。総合診療科とは、
専門化・細分化しすぎた現代医療の中
で、特定の臓器や疾患に限定せずに、その人
全体を診て、多角的に診療を行う部門で
す。簡単にいえば、「身近にあって、何
でも相談ののってくれる総合的な医療」
となります。当たり前のように感じる言
葉かもしれませんが、多くの患者様が、
複数の問題を抱えており、簡単には解決
しない難問に対して、毎日試行錯誤を繰
り返しながら、少しでもいい医療ができ
るようにスタッフ一同取り組んでいると
ころです。

左記のような場合に受診される場合は、
総合診療科をご利用ください。

- ・ 専門診療科を決められない方
- ・ 希望する専門診療科がない方
- ・ 紹介状をお持ちでない方
- ・ 複数の疾患をお持ちで、各専門科間の調整が必要な方
- ・ 総合診療科での診療を希望される方

「あまり重症な感じはしないので、串
間市民病院を受診はどうでしょうか？」と
考える場合もあると思います。自分自身
が『何か調子が悪い』と感じるときには、
まれに気付かずに重篤な病状が隠され
ていることもあります。かかりつけの医

療機関がある場合には、はじめにかかり
つけ医を受診してください。もし、かか
りつけ医がなくて、ご自身の状態に不安
がある場合には、総合診療科を受診して
ください。
串間市民病院は、地域で最も多くの医
療スタッフや高度医療機器がそろってい
る病院ですので、その全てを駆使して、
診察を行います。そして、専門的治療が
必要と判断された場合には、それぞれの
専門科に適切に紹介いたします。また、
複合的な慢性疾病を持つ方や、継続して
診療が必要な方は、そのまま定期的を受
診してもらうこともあります。通院でき
ない方については、平日の午後在宅医
療も行っておりますので、お問い合わせく
ださい。

基本的には、平日午前の時間帯（午前
8時30分から午後12時00分まで）が病院
での診察時間になります。受診される方
は多いので、どうしても待ち時間が長
くなること、また医学生や研修医が初対
応に入ることがありますので、ご協力を
お願いします。また、どうしても都合が
悪くて、午後診
察を希望される方
は、受診の際には、
一度電話にてご確
認ください。



本

(Book)

図書館

串間市立



●串間市立図書館 ☎ 72-1177 ●開館=午前10時～午後6時 ●休館日=毎週月曜日 <http://www.kushima-lib.jp/>
 <<各自治会・施設・団体を対象にした移動図書館の巡回先を募集中>>
 移動図書館車で巡回し、その場で本を選んでいただき、本の貸し出しや返却を行います。土日可。

◆◆◆ 今月の新刊 PICK UP ◆◆◆



「幻庵」
百田尚樹 / 著

幕末前夜、破天荒な夢を持った風雲児がいた。文化文政から幕末にかけて当時の暮打ちたちを恐れさせた「幻庵因碩」である。幻庵の前に立ちはだかる数多くの天才たち。男たちの闘いが、いまはじまる！ 奇跡の因碩歴史小説！



「しんけんしょうぶ だるまさんがころんだ」
武田美穂 / 作

目をつぶっている間にしのびよる、友達のかげ。ハラハラドキドキの「だるまさんがころんだ」の勝負の行方は？ 絶妙な間と展開が楽しい、読み聞かせにぴったりの絵本。「だるまさんがころんだ」の遊び方の説明あり。



今月のテーマ展示
「井伏鱒二特集」

太宰治の師で有名な井伏鱒二。代表作の『山椒魚』『黒い雨』以外に、骨董を巡る人間模様を描いた『珍品堂主人』、鎖国時代に漁で遭難し海外文化に触れ、国のはじまりに関わる数奇な運命『ジョン万次郎漂流記』などもおすすめ。

◆◆◆ その他の新刊 ◆◆◆

山猫珈琲 (湊 かなえ)
かぐや姫はいやな女 (椎名 誠)
鼠、嘘つきは役人の始まり (赤川 次郎)
三鬼 (宮部 みゆき)
七月に流れる花 (恩田 陸)
カズサビーチ (山本 一力)
Good old boys (本多 孝好)
209号室には知らない子供がいる (櫛木 理宇)
満潮 (朝倉 かすみ)

マカロンはマカロン (近藤 史恵)
小説言の葉の庭 (新海 誠)
国語、数学、理科、漂流 (青柳 碧人)
声なき蟬 (佐伯 泰英)
悲傷伝 (西尾 維新)
さまよえる古道具屋の物語 (柴田 よしき)
サーベル警視庁 (今野 敏)
私をくいとめて (綿矢 りさ)
クラウドガール (金原 ひとみ)

図書館からのお知らせ
蔵書点検のため臨時休館
 2月13日(月)～18日(土)まで
 休館いたします。
 休館中は返却ポストよりご返却ください。

交流員レポート
 第11代国際交流員
 クリスの
日本体験記
 今月の表現 This month's expression
 Wish
 願い事
 I hope my wish will be granted.
 願い事が叶いますように。

Happy new year everybody!
 あけましておめでとございませう！ 皆さんはいい年末年始を過ごせましたか？ お節や年越しそば、お雑煮をたくさん食べたという伝説的な料理を食べていませうが、このコーナーでは全部書き切れないぐらいいろいろなところに行くことができ、とても充実した休暇でした。日本での初めての年末年始を楽しく過ごせたとと言えるかもしれないです(笑)。
 年始といえば、もちろん初詣のことを思うことが多いですね。僕は初めての初詣に鶴戸神社にお参りに行きました。参拝する前におみくじ引いて、「うわ、やっぱり小吉！」と思いましたが、書いてあったことがそんなに悪くなかったし、今年がよい年になるような気がします。



鶴戸神社で初詣



今月のページ
 ・記事の余談
 ・連絡先など

知

(Pension)

年金

年金事務所で予約相談を実施

全国の年金事務所では、お客様が利用しやすい年金相談を目的に、予約相談を実施しています。ご予約いただくと、お客様の都合のいい時間に合わせることで、事前に準備ができるため詳しく丁寧に対応することが出来ます。

予約申し込みは、年金事務所または「ねんきんダイヤル」(☎0570-0511165)へ。
国民年金保険料の納付は前納や口座振替の利用でお得！
 毎月の国民年金保険料は、送付された納付書により、該当月の翌月末までに金融機関またはコンビニエンスストアで納められます。
 納付書で月々納付するほかに、まとめて前納することにより割引があります。また、口座振替の利用により、さらにお得になります。

通常の口座振替の振替日は翌末日です。申出により当月末日振替(早割)にすると、1カ月あたり50円割引になります。
 このほか、前納には①2年前納(口座振替のみ)②1年前納(口座振替・納付書)③6月前納(口座振替・納付書)があります。
税金の申告を忘れずに
20歳前障害年金を受給している方
 障害基礎年金については非課税ですが、申告が必要です。申告をされないで、所得確認ができず支給停止

されることもあります。
国民年金保険料の免除申請をされる方
 所得に応じて免除区分が決定されます。本人や配偶者、世帯主は申告が必要です。申告をされないと、所得の確認ができないために免除却下されてしまいます。
問い合わせ先
 市民生活課市民係
 ☎内線225・226
 都城年金事務所
 ☎0986-2312571

育

(Health)

子どもの歯を守る

乳幼児フッ素塗布のご案内

フッ素は歯の質を強化します。乳幼児を対象にしたフッ素塗布を次のとおり実施します。

●日時 2月15日(水)

●午後1時～1時半

●場所 総合保健福祉センター2階『すしやかひろば』

●その他 開催の案内は個別に通知はしません。年3回になるようにフッ素塗布を受けると効果があります。

問い合わせ先

福祉事務所子育て支援係
 ☎72-0333 (内線505)

むし歯ゼロのお友だち

12月14日に行われた3歳児健康診査で、むし歯がなかったお友だちを紹介いたします。



黒木 理偉くん

和田 彩愛ちゃん

早瀬 優希ちゃん

坂口 蒼馬くん

前田 稟乃ちゃん

鬼塚 和花ちゃん

住本 恵麻ちゃん

青野 蘭ちゃん

石神 紗那ちゃん

矢野 聖奈ちゃん

山口 日菜ちゃん

戸井 奏太くん

養輪 かんたんくん

古屋 綾乃ちゃん

古屋 綾乃ちゃん



INFORMATION



市役所の代表電話

☎0987-72-1111

串間市公共施設等 総合管理計画策定について

串間市公共施設の長期的な管理方針について、計画を策定中です。現在、素案を市役所市民室、各支所、公式サイト上で公表しています。素案に対する市民の皆さまの意見を伺い、左記までお問い合わせください。

- 期間 2月20日(月)まで
- お問い合わせ先 財務課契約管財係 ☎内線322

新しい人権擁護委員が 決まりました

1月1日から新しい人権擁護委員として、都井地区の寺迫邦廣さんが法務大臣より委嘱を受けましたのでお知らせいたします。

なお、本市で活動されている人権擁護委員は下記のとおりです。

※ただし、土・日は除く。
● 確定申告書などには個人番号の記載が必要です
マイナンバー制度の導入に伴い、平成28年分の確定申告書などにはマイナンバーの記載が必要となりました。なおマイナンバーを記載した確定申告書などを税務署へ提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

《本人確認を行うときに使用する書類の例》
▽例1 マイナンバーカードの表面および裏面の写し
【番号確認および身元確認書類】
▽例2 通知カードの写し
【番号確認書類】 十運転免許証または公的医療保険の被保険者証の写し【身元確認書類】 など

● 公的年金収入のある方の確定申告について
公的年金などの収入金額の合計額が400万円以下で、かつ公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税および復興特別所得税について確定申告をする必要はありません。ただし、この場合でも

① 所得税および復興特別所得の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。
② 住民税の申告が必要な場合があります。(お住まいの市区町村にお尋ねください)。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署へご相談ください。

● 地域コミュニティづくり
提言講座受講者による報告会を開催します
昨年10月より、串間市で暮らす女性たちが、地域コミュニティづくりについて、男女共同参画の視点と課題解決の手法を学んできました。
串間市の未来を真剣に考える18名の、これまでの取り組みと作成した提言についての報告会を開催します。

- 日時 2月19日(日) 午前10時～午後2時半
- 場所 市総合保健福祉センター
- 内容 無料工作教室(携帯ストラップ)、さをり織り体験、体操とゲーム、手芸品や手作りお菓子などの販売、フリーマーケット(ベトナム用品も有)、カレーやうどん、コーヒー、パン、季節の野菜もあります。
- お問い合わせ先 元木さん ☎72-7911、地域生活支援センター Wing ☎71-1578

介護予防・日常生活 実態調査の実施について

市内の65歳以上の方のうち2000人(無作為抽出)を対象に、生活実態や意識につ

いての調査を実施します。

この調査は、高齢者の皆さまが住み慣れた地域で生きがいを持って生活できるようにするためのさまざまな支援や取り組みを計画書(串間市高齢者保健福祉計画・串間市介護保険事業計画)として策定するために実施するものです。

- 調査票を2月中旬に郵送します
- 対象となった方につきましては、趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いいたします。
- お問い合わせ先 医療介護課 介護保険係 ☎72-0333 (内線511)

募集

バドミントン教室および 講習会参加者募集

初心者および初級者を対象としたバドミントン教室と中級者を対象としたレベルアップ講習会を開催します。練習方法、ゲームの進め方、審判要領など、ゲームを交えて解説、指導します。ラケット持参で気軽にご参加ください。

- 日時 2月12日(日) 午前9時～

● 会場 市民総合体育館

● 参加費 無料

● お問い合わせ先 市バドミントン協会(古川さん) ☎090-5297-6000

6次化セミナー受講生募集

- 日程および内容
▽2月16日(木) パッケージデザインについて
- ▽2月23日(木) 商品販売のためのマーケティング
- 時間 午後7時～8時半
- 場所 市総合保健福祉センター 1・2階研修室
- 受講料 無料
- 申込方法 左記まで電話にてお申し込みください。
- 申込・問い合わせ先 農業振興課農政企画係 ☎内線428

親子の料理教室 参加者募集

栄養たっぷりのヘルシー料理を親子で作ってみませんか。日程 2月25日(土) 午前10時～午後1時(予定)

- 場所 市総合保健福祉センター 1・2階調理室
- 対象 串間市にお住まいの小中学生の親子10組程度
- ※兄弟などで参加を希望される場合はご相談ください。

宮崎わんぱくジャンプ 参加者募集

日時 5月21日(日)

- ※ミニテニスは5月22日(月)、ゴルフは5月23日(火)
- 会場 KRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園 KRISHIMA 木の花ドーム
- 参加料 500円(参加決定後、郵便局で振り込み)
- 申込方法 参加申込書に必要事項を記入の上、福祉事務所社会福祉係に提出
- ※申込用紙などは、同係または県社会福祉協議会ホームページから入手可能
- 申込締切 2月28日(火)

子どもの健康相談

こころの悩みやストレスによる疲れなど、こころの健康に関することについて専門医による個別相談を実施します。

- 日時 2月23日(木) 午後2時～4時
- 場所 市南保健所相談室
- 相談方法 専門医による個別相談(ご家族や支援者からの相談も可能です)。
- ※秘密は厳守します。
- 費用 無料
- 申込方法 相談日前日の午前中までに電話にて申込
- 申込・問い合わせ先 日南保健所健康づくり課 ☎23-3141

無料相談

- ① 行政相談 2月27日(月) 午前10時～午後3時 市役所1階B会議室
- ② 法律相談 2月20日(月) 午後1時～3時(要予約) 総合保健福祉センター
- ● お問い合わせ先
① 市民生活課生活環境係 ☎内線253
- ② 社会福祉協議会 ☎72-6943

無料・日曜相談所開設 (遺言などの法律相談)

左記のとおり、法律相談所を開設します。相談料は無料です。気軽にご利用ください。

- 日時 3月5日(日)
- ※午前10時～午後4時
- 場所 日南公証役場
- 内容 遺言、相続、高齢者などの財産管理、不動産などの賃貸借契約、会社の定款、離婚時の契約など
- その他 予約制のため平日に事前の電話予約が必要
- ※受付時間 午前8時半～午後5時
- お問い合わせ先 日南公証役場 ☎23-5430

くしまにあ

このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。



傘を探しています

●串間の果林さん

こんにちは！1年ぐらい前なのですが、串間のスパー？病院？で傘を忘れまして。しかし、どこで忘れたのかも分かりません。いろいろな場所で見つかり探したりしたが見つからず、この市報を通じて見つければ幸いとペンを取りました。

色はベージュでスリムなおしゃれ傘です。ブランドは『トラスルディ』でイタリアのブランドです。これは亡き母からの最後のプレゼントで、すごく大切にしていた物です。持つて帰った方、お願いです。すから返してください。『ほりぐち本店』の店員さんにさりげなく返却してくださいと、私は毎日行くので助かります。よろしく願います。

人生の階段

●百野達夫さん

私の人生路で89の階段を登り切って感無量。一息ついている…

振り返れば途方もない人生の荒波。険しい階段を四つん這いで登ってきた。

登る階段が多く高いほどに、行き着けば視界も広がり、歩いてきた道を参考に、その後の世渡りに役立つこともある。階段が少なく低いと思えば、馬鹿にして跳び越すと、思わぬ災難に見舞うことだってある。

人は誰もが目標に向かって階段を登り続けるもの。低い高いの階段もそれぞれ特長をもっている。階段を尻目に平坦な道を選ぶのは人の常。急な山坂を越えれば、次の難題も目安が付きやすく、登り詰めた快感は大きい。人生に携わる心の階段も踏み外したらやり直し、立ち止まっては見上げて自問自答。新年も迎えた。希望を大きく前向きに階段を進みましょう。

「若い時にたくさん失敗をしる」という言葉を聞いたことがある人は多いと思います。失敗を恐れるあまり安定ばかりを求めていると、想定外のこと起きたとき対応できず、ますます失敗してしまふという悪循環に陥りかねません。できるかぎりいろいろな経験をして周りを俯瞰して見られるぐらいになりたいですね。

想いを重ねて生きる

●河野浩泰さん

私たちはよく親となったら

子どもたちの運動会、体育祭などに行くようになります。例えば、小学1年生の子どもには100メートル走で「がんばれー、がんばれー、〇〇くん、〇〇ちゃん」と呼び掛けたり、最近ではビデオや携帯で写真を撮ったりします。これは現在の自分たちの子どもにエール、応援しているのと同時に、過去に自分が走った姿にエールを送っているのだと最近よく思うようになりました。

時間は過去へは戻れないというこの当たり前のことに、自分の昔の保育園児や小学生の時代だった、あの過ぎ去りし自分を我が子に想い重ねてエールしているのだと。だから1位でもビリでも感激して涙ぐむ。自分の過去のあの頃に。

まだ親になった経験がないので全て理解できるとは言えないのですが、他人に自分を重ねて見ている自分があることもあるので、そういうことに近いのでしょうか。

広報コラム



今年も完熟さんかん「たま」の出荷解禁になった。串間市でも解禁を祝う「きんかんヌーボー」やまちづくり協議会が主催し、たまたま生みの親である古屋修市さんを校長として招いた「きんかん たまたま学校」などのイベントが開催された。

個人的にきんかんは、子どもの頃食べた酸っぱくて苦い印象が強く、「たまたま」を初めて食べるまでは苦手だったが、今ではお気に入り。皮むきも不要で簡単に食べることができるといい。皮には、ビタミンCがたっぷり含まれているようで、今の季節、風邪の予防にもぴったりだ。今年こそは、最上級「たまたまエクセレント」を食べることができたらと思うが何分高い。ばら売りがあるとうれ

みんなの広場

串間市文化会館プレゼント 「堀内孝雄 in 串間」 開催のお知らせ



- 日時= 3月5日(日) 開場12時半 開演午後1時
- 会場= 串間市文化会館大ホール
- 入場料= S席3,000円 A席2,500円(全席指定)
- チケット発売日= 2月1日(水)
- 問い合わせ先 串間市文化会館 ☎72-6333

大野旭10周年記念ライブ 「Straight」 開催のお知らせ



- 日時= 2月19日(日) 午後6時開演
- 会場= 串間市文化会館大ホール
- 入場料= 大人2,000円、高校生1,000円
- チケット販売= 串間市文化会館
- 問い合わせ先= 大乃屋 ☎72-6323



大東中学校音楽部 フルート四重奏 4年連続金賞受賞

昨年12月23日に開催された「第42回宮崎県アンサンブルコンテスト」で大東中学校音楽部(谷口美智子顧問)が、フルート四重奏で金賞を受賞しました。

受賞したのは、左から星田夏希さん(3年)、石黒六華さん(3年)、林菜月さん(2年)、田野叶子さん(2年)の4人。コンテスト前には、指導者の井手純子さんのもとで猛練習を重ね、本番に臨みました。4人は「練習は大変だったけど、大東中としては最後のコンテストで金賞を受賞できてよかった」と話していました。



第7回宮崎県 市町村対抗 駅伝競走大会

1月9日、「第7回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会」が、宮崎市の県庁前を発着する12区間39.2キロで開催されました。市郡、町村の2部門、県内全26市町村から過去最多の44チームが出走。串間市チームは、市郡の部20チーム中19位と昨年より順位を二つ落としましたが、チーム一丸となった懸命な走りでタスキをつなぎ切りました。

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください)。

- ①名前(ペンネーム可) ②連絡先
- ③コメントを必ず添えてください。

●Eメールアドレス info@city.kushima.lg.jp



お便りお待ちしています。

伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。たくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん



左より
朋和(夫)、萌々華(次女)、怜央菜(長女)、和佳奈(三女)、私。

「嫁ぐ」

随想

松田 香里

小林市生まれ山育ちの私にとって、小さな頃から海が近くにある暮らしにとっても憧れていた。縁あって自然豊かで山の幸や海の幸のおいしいものがたくさんある串間に嫁いできて11年が過ぎた。私のお気に入りの場所は、朝夕の福島大橋から海を眺める景色だ。遠くには志布志港を目指す「フェリーさんふらわあ」や沈みゆく夕日を見ると自然と元気をもらい癒される。夫と出会ったきっかけは、今という「婚活」だ。当時私は、日南市の「つよし学園」で働いていた。ある雑誌にJAはまゆう青年部ルネッサンス部会(独身会)が主催する「スキー旅行」が掲載されていたのを見て、友達と応募した。申し込みの際、私の名前や連絡先を伝えると電話の向こうでは驚いた様子うかがえる。偶然にも、電話に出た相手が農業大学の同級生だった松田朋和君だった。偶然の再会からトントン拍子に結婚が決まった。今思い返せば、農大の卒業旅行では女友達と日南・串間を旅行し、都井岬や幸島に船で渡ったこともあ

る。ビーチバレー大会に出たこともある。これは、まさに串間に嫁ぐ運命だったのかもしれない。不思議な縁だ。バレーボールが好きなのもあって、きぼうクラブのバレーの練習に誘ってもらったり、子どもが生まれると保育園つながりでの知り合いも増え、串間での生活にすぐに慣れた。仕事の方では、出産を機に就農し、現在は、水稲・葉タバコ・きぼう・繁殖牛で農業経営している。これまでいろいろな活動や役員として声掛けしてもらったことも増えた。「JA女性部」や「農業女子キラリ☆くしま」「新しくま応援隊」などに所属し活動している。

私の性格上、人前で目立つことは苦手だが、目標に向かって努力し、新しいことに挑戦し向上していくことは得意である。よく「なんでそんなに頑張れるの?」と言われることがある。それは平成24年に子宮頸がんが見つかり、翌年卵巣一つと子宮全摘する手術をした。「毎年定期健診を受けていたのに、まさかがんになるなんて…」自分の命と向き合うとても衝撃的な経験をしたからだ。人生、どれだけ長生きしたかではなく、いかに充実した人生を送り、足跡が残せたかが大事だと考えるようになった。

串間の自慢は「げ田舎」なところ。都会に比べ不便なところはあっても、それをカバーできるような創意工夫し、生活を送るのが楽しみでならない。最近読んだノートルダム清心学園理事長の渡辺和子さんの著書に「置かれた場所で咲きなさい」という言葉がある。私もこの嫁いだ串間の地で、咲けない日には、下へ下へと根を張る努力をし、やがて大きな花を咲かせたい。



まつだ かおり(37歳)
1979年小林市生まれ。小林高校卒業後、宮崎県立農業大学校に進学。農業関連の仕事に就く。2005年に結婚。西下弓田地区在住。3人の娘と夫、夫の両親、祖母の8人家族。

わたくしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、こどもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

●市の木/そてつ ●市の花/かんな
●市の鳥/めじろ ●市の花木/山桜
●人口 18,336人 (前月比-56人)
男 8,563人 女 9,773人
世帯数 7,890世帯 (平成29年1月1日現在)
*平成27年度国勢調査からの推計人口です。

都井岬 ビジターセンター うまの館
〒888-0221 宮崎県串間市大字大納42-1
営業時間:午前9時~午後5時
休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)
TEL 0987-76-1546

顔出しパネルで記念撮影

都井岬ビジターセンター館内には、地元の学生が作成してくれた顔出しパネルが設置されています。都井岬へお越しの際は、都井岬ビジターセンターにも足を運んで記念撮影していただい



野外ガイド受付中

都井岬ビジターセンターのスタッフと一緒に野外へ出て、御崎馬を観察しながら説明をしたり、都井岬灯台や御崎神社などを案内する野外ガイドも実施しております。ガイド費用は都井岬ビジターセンターの入館料のみでご利用いただけます。
●入館料=大人(高校生以上) ¥310
小学生・中学生 ¥200
※当日の申込はお受けできない場合がありますので、必ず事前予約をお願いします。

冬の都井岬では、ノジグキなどが咲いています。都井岬に遊びに来て見つけてみてください。

串間温泉 いこいの里
〒888-0008 宮崎県串間市本城987
営業時間:午前10時~午後10時
休館日:2月の休館日は15日(水)です
指定管理者:株式会社スチールユニオン **TEL 0987-75-2000**

黒米(古代米)フェア開催

黒米ごはんの試食、黒米焼酎の試飲、黒米の販売を行う「黒米(古代米)フェア」を開催します。
●期日=2月11日(土)~2月19日(日)

レストラン「藤吉郎」営業日変更のお知らせ

レストラン「藤吉郎」は土、日、祝日の営業と変更になります。平日は、予約のみの営業になります。

「いこいの里演芸部」出演者募集

いこいの里演芸部「パッパパー」による次回作品「はげたかの湖」の出演者を募集します。
●応募条件=髪が薄い方、羞恥心のない方
●連絡先=090-9568-8074(矢野さん)

おたよりお待ちしております!

●この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。



↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

今月の表紙 平成29年串間市成人式

1月8日に串間市文化会館で成人式が行われました。対象は、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた172人(男99人、女73人)。このうち159人(男90人、女69人)が出席し、晴れの門出を迎えました。大人としての第一歩を踏み出した新成人。新たな決意と自覚を胸に、これからそれぞれの人生を歩んでいきます。新成人の皆さんおめでとうござい



編集後記

今年も成人式の取材に行ってきました。新成人が生まれた年に流行したものは「たまごっち」や「アムラー」だそう。つい最近のことのような感じもするが、当時の出来事を振り返ると、懐かしい気持ちになってくる。歳をとったということかな(イ

現代は総クリエイター時代ともいわれています。ネットの発達やSNSなどにより、誰でも発信者になれるということです。今回取材した市木の方たちは、モノを作るだけでなく、それを届けるための努力をされていて、とても偉大だと感じました(オ)

888-8555

串間市役所総務課
秘書広報係 行

(No.1024/2017.2)

●ご氏名
フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

●ペンネームまたはイニシャル ※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

●ご住所

うたごころよみ

*短歌、俳句の投稿は

■短歌 野邊俊子さん ☎72-33300

■俳句 本田幾男さん ☎72-52880

「短歌」串間短歌会選

● うらさみし 西日しずかにかくれゆく

施設の窓の 秋の夕暮れ

一般投稿 幸寿園 田中キヨ子

● 物忘れ何嘆くまじ 笑い合い

八十九歳 今日を生きいる

有明二区 鈴木のり子

● 年の瀬にうから集ひきペツタンコ

振り鉢巻 父の颯ち来る

有明一区 長岡アイ子

● 老い心 吾にありたり 幾つかを

捨てむと迷う 病みて八年

上中園 鍋倉 文子

● いろづいてゆく柿に亡き母の笑む

我にやさしき 古稀のめぐりく

桂原 淵脇 桂子

「俳句」あさひ俳句会選

● 世代の移ろひ 胸に迫りぬ 去年今年

春日 水元 栄子

● 荒れし手をさすれば映ゆる 炭火の炎

仲町 藤原 淑子

● のけぞって 泣く児の涙 山笑ふ

仲町 木島 幸子

● 同胞の疼く旅立ち 冬銀河

上町一 又木 順子

● 暮早し 釣瓶落し 知らぬ子ら

一般投稿 南方 森本 慶典



完熟きんかん「たまたま」
解禁